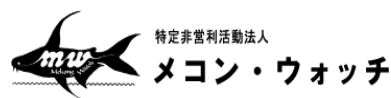


COP21直前セミナー： 「村の未来は石炭火力発電では創れない」 —ミャンマー各地から日本へのメッセージ—



出典：メコン・ウォッチ



**No Coal,
Go Green!**
JBICの石炭発電融資にNO!



「最後のフロンティア」と呼ばれ、各国からの援助・投資ラッシュが始まっているミャンマー／ビルマでは、押し寄せる開発の波を乗り越えようとする力強い市民社会の動きがあります。

日本も経済特区やインフラ整備など、すでに多くの開発事業をミャンマーで行なってきていますが、現在、日系企業がミャンマー各地で計画中的石炭火力発電事業は、先祖代々営んできた生計手段への影響や健康被害等を懸念する地元住民の猛反対にあっています。さらに、気候変動問題への対処の観点から、CO₂を大量に排出する石炭火力発電に対して国際社会から厳しい目が向けられています。

今回、日系企業が石炭火力発電事業の計画を進めているミャンマー各地の村から住民と彼らを支援している現地 NGO スタッフを迎え、人びとの懸念とこれまでの取り組み、今後の展望について報告してもらいます。経済発展を望むはずのミャンマーの市民社会はなぜ、石炭火力発電に強く「No」を突きつけているのか。ミャンマーへの日本の援助・投資の在り方を考えます。

プログラム：

日系企業が石炭火力発電事業を計画中的の各地から日本に対するメッセージ（逐次通訳あり）他

【日時】 2015年11月27日（金） 18:00～20:30

【会場】 地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）国連大学1F
地下鉄表参道駅より徒歩5分・JR他渋谷駅より徒歩10分

【申込み】 FoE Japanサイトより受付中（参加費：無料）

http://www.foejapan.org/aid/doc/evt_151127.html

【問合せ】 国際環境NGO FoE Japan

E mail:info@foejapan.org Tel:03-6909-5983

【主催】 国際環境NGO FoE Japan、メコン・ウォッチ

「環境・持続社会」研究センター（JACSES）、気候ネットワーク

気候をまもる。未来をつくる。

**Climate
Action
Now!**

11月28日（土）
Earth Parade
開催迫る！